

---

# いつか天魔の黒ウサギ ~ 予言なんてどうにかなるさ ~

イグス

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

いつか天魔の黒ウサギ〜予言なんてどうにかなるさ〜

### 【Nコード】

N8990Y

### 【作者名】

イグス

### 【あらすじ】

転生者、四ツ葉麗矢は突然いつか天魔の黒ウサギの世界に突然飛ばされた。

色々な能力が入りチート主人公

## プロローグ（前書き）

初めまして、イグスです  
暇と時間さえあれば小説書いていきたいと思ひます

## プロローグ

此処は何処だ？

俺は辺りを見渡す、辺りは一面真っ白な世界だった

(それにしても一面白い世界だな…何なんだ此処)

「やあやあ、こんにちは！君」

突然目の前に現れた白い服着た女性が現れた

「えっと…どなたですか？」

「私？ 私は神様だよん」

は…？ 今何て言った、コイツ…

「だから、神様だってば、後ついでに言うとか此処あの世ね」

「(コイツエスパーかッ!)てかえっ!?! あの世!?!」

「そう、あの世だよ、君は死んだんだよ、アタシが間違っつて時妙無くしちゃった ごめんね!(てへっ)」

バシッ!!

俺は思いつきり神の頭をたたき、結構良い音したな…

「痛いっ! 何で叩くの!?!」

「当たり前だろうが! 何人の時妙無くしちゃった だ!ふざけんな!」

「まあまあ、落ち着いてよー、ちゃんと謝ってんじゃん」

「お前から反省の色が見えない」

「そう? 私なりに反省してるんだけど?」

「ソウデスカ」

何だろう、この神様イラつくな…

「なあ、そう言えば、何で俺は天国にも地獄にも行かずにこんなとこに居んだ?」

「あ!そう言えば忘れてた、君を此処に呼んだ理由はね他の場所に転生させるためだよ」

「転生だと?」

「そうだよー、アタシのせいで君の時妙無くしたんだしね、そんならいはしないと、君の行きたい世界や場所ならどこでも」

「そう言われてもね、んーそうだな…じゃあ「いつ天」の世界で一度行ってみたかったんだよな、いつ天の世界

「了解、じゃあじゃあどんな力が欲しい？」

「力？ 何個でもいいのか？」

「オマケデ何個でもいいよ」

「そうか、なら…」

そう言っただけポケットの中を探る、おっと有った有った

俺が中から出したのは紙と鉛筆そこに色々な能力を書いていく。

数分後、書き終わるとそれを神様に渡した

「ふむふむ、なるほどね、結構書いたね君、まあ問題ないけどさ」  
なんか不安何だよな…この神様

「そうか、ならよろしく頼む」

「了解、そんじゃ行ってらっしゃい、良い人生を」

神はそう言っただけ、指を鳴らしたすると俺の視界が暗くなった。

## プロローグ（後書き）

誤字などありましたら、教えてください、ではではまた次で！

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8990y/>

---

いつか天魔の黒ウサギ～予言なんてどうにかなるさ～

2011年11月26日23時50分発行